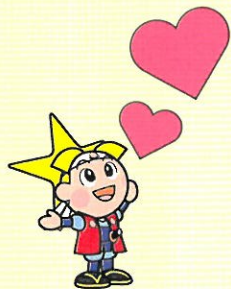


骨髄バンクにご登録ください!

骨髄移植や末梢血幹細胞移植は、白血病や再生不良性貧血などの病気によって、正常な血液が作られなくなった患者さんに、健康な方の骨髄等を静脈に注入(移植)することにより、造血機能を回復させる治療法です。広く社会の理解と支援があってこそ成り立つ医療で、骨髄等の移植を希望している方は年間約2,000人を越え、適合するドナーを待ち望んでいます。

そうした患者さんのためドナー登録をしている方は現在54万人以上いますが、移植のためには、双方の白血球の型(HLA型)が一致する必要があります。その確率は数百人から数万人に1人とわれています。1人でも多くの命を救うため、骨髄バンクへのドナー登録にご協力をお願いします。



「骨髄ドナー休暇制度」導入にご協力ください!

骨髄等を提供する場合、ドナーは事前の健康診断や提供時の入院など、合わせて10日程度休む必要がありますが、仕事の都合がつかず断念したり、休業中の補償がなくドナーの負担となったりする場合があります。

事業所の皆様には、ドナーとなった方が安心して休める環境づくりとともに、「骨髄ドナー休暇制度」導入へのご協力をお願いします。

ドナー登録するには

●ドナー登録できる方

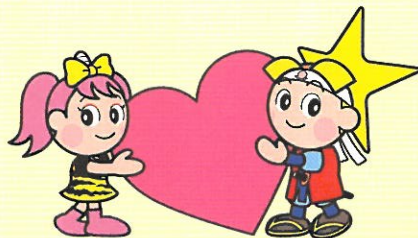
- ① 骨髄等の提供内容を十分に理解している方
- ② 18歳~54歳の健康な方(実際に提供できる年齢は20歳~55歳)
- ③ 体重が男性45kg以上、女性40kg以上の方

●ドナー登録方法

- ① 骨髄等の提供に関する内容を十分に理解します。

基礎知識、採取・提供の流れが分かりやすくまとめられているドナー登録のしおり「チャンス」(日本骨髄バンク作成)に書かれている内容を理解します。「チャンス」は、献血ルームなどの献血会場や保健所などで配布しています。また、日本骨髄バンクホームページからダウンロードすることもできます。

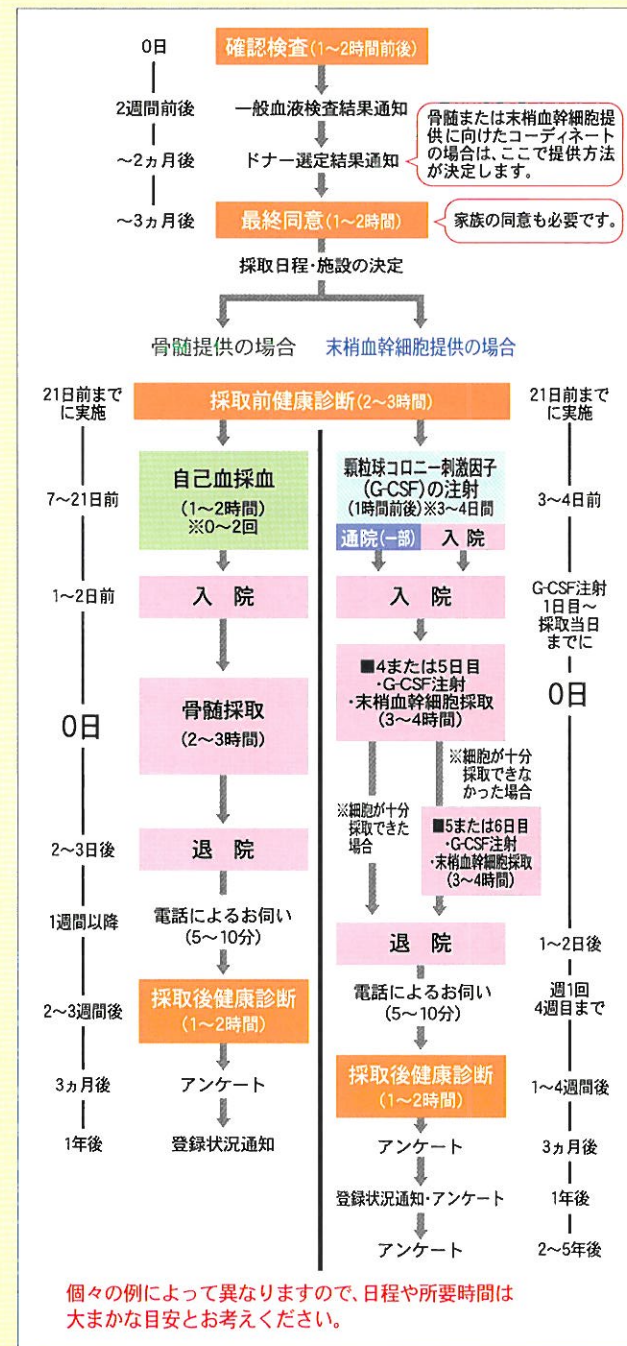
- ② 「チャンス」に添付されている「登録申込書」に必要事項を記入します。
- ③ 献血会場や保健所などの登録窓口へ「登録申込書」を持参し、手続きを行います。その際、HLA型の検査用に約2mLを採血します。



日本骨髄バンク

電話 03-5280-1789
ホームページ <https://www.jmdp.or.jp/>

ドナー候補者になってから骨髄・末梢血幹細胞提供までの流れ



※日本骨髄バンク作成ハンドブックを参考に作成